

もくじ

1. 部位と名称	
各部の名称	2
2. 安全上のご注意	2～4
3. ご使用上のお願い	4～5
4. ご使用方法	
扉の調整方法	6
照明スイッチ・換気扇スイッチについて	7
水切り棚について	7
棚板・シンク下収納部について	7
5. お手入れ方法	
ステンレスシンク	8
ステンレスワークトップ	8
扉・キャビネット	8
排水トラップ	8
6. 点検方法	
日常の点検方法	9
7. 仕様	9
8. 故障・異常の見分け方	9
9. 保証・点検・修理のご案内	10
10. お問い合わせ窓口	10
11. 保証書	11

保証書在中

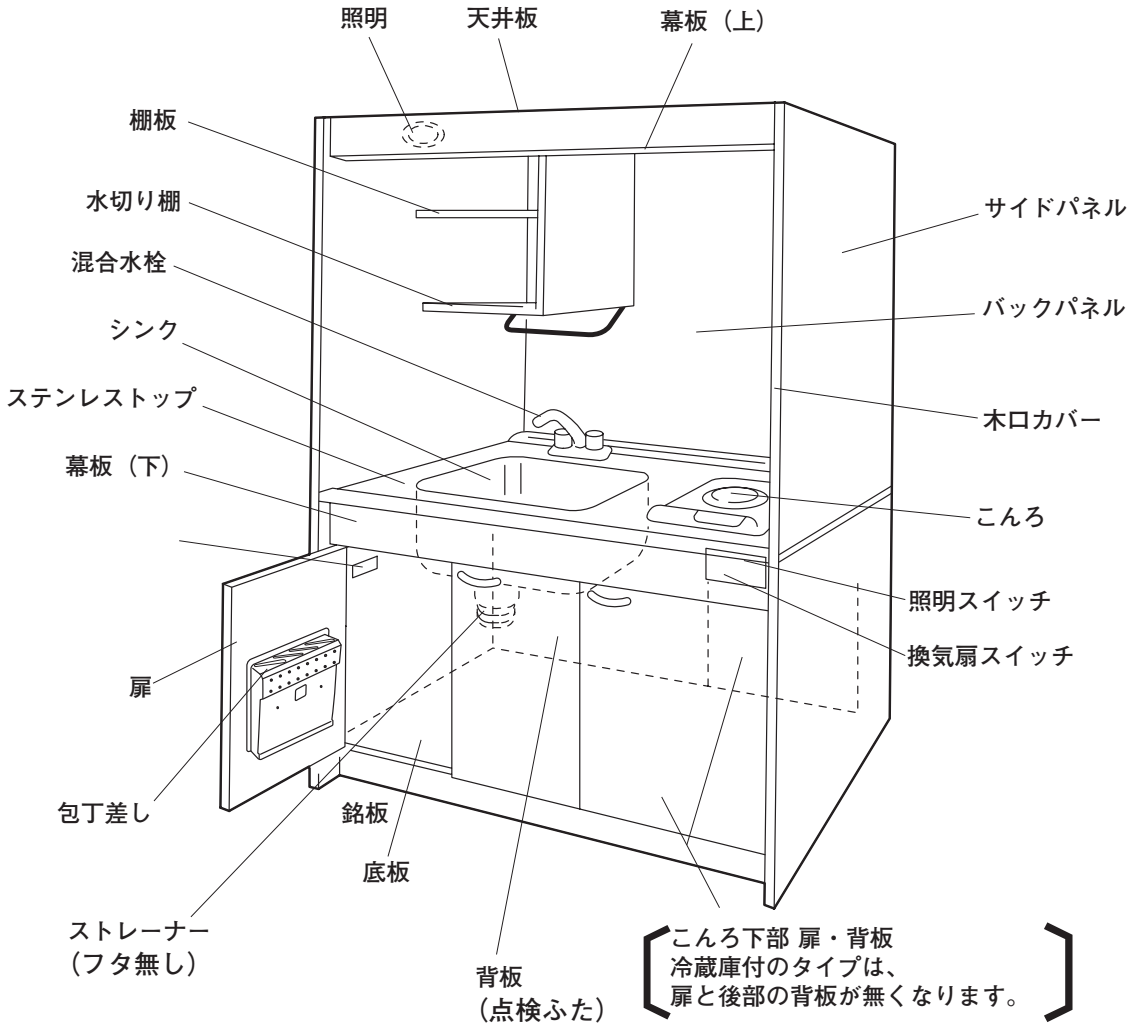
- このたびはハウステックミニキッチンユニットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
- お読みになった後は、調理機器・オプション機器の取扱説明書とともに、大切に保管して必要なときにご参照ください。
- この取扱説明書の巻末は、保証書になっています。
保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

1. 部位と名称

ミニキッチンユニット

各部の名称

<間口 120cm、上部ユニット + 下部ユニット（電気こんろ、冷蔵庫無しタイプ）の場合>



2. 安全上のご注意（必ずお守りください）

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。

注意 この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。






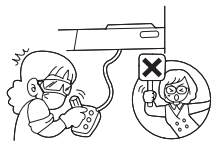





このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。


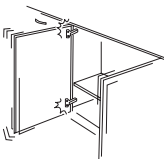



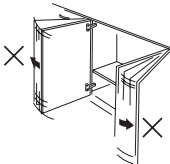






このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警告

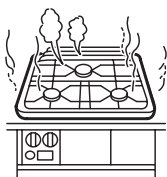
<p>組込まれる機器・水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書及び製品本体に表示されている事項を守る。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。</p>	<p>調理機器の上や周りには燃えるものを絶対に置かない。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。</p>
<p>調理機器の使用後やお出かけの時は、スイッチが「切」になっていることを確かめる。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。</p>	<p>濡れた手でコンセントや電源プラグに触れない。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>感電のおそれがあります。</p>
<p>修理技術者以外の方は、ミニキッチンユニット本体および組込機器の修理・改造を行わない。</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p>発火したり異常動作をしてけがをすることがあります。</p>	<p>ミニキッチンユニット本体および組込み機器を水につけたり、水をかけたりしない。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>ショート・感電のおそれがあります。</p>
<p>組込以外のこんろを使用しない。</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p>火災や感電の原因になります。</p>	

⚠ 注意

<p>扉が傾いたり、ガタついている時は丁番のねじをしめなおす。</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p>扉が落ちて、けがをすることがあります。</p>	<p>扉開閉時に丁番にさわらない。</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p>丁番に指をはさんでけがをすることがあります。特にお子様にはご注意ください。</p>
<p>扉を大きく開けすぎない。</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p>扉がはずれて、けがをすることがあります。</p>	<p>扉やとってにぶらさがらない。</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p>扉がはずれて、けがをすることがあります。</p>
<p>自分で改造しない。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>思わぬ事故の原因になることがあります。</p>	<p>包丁差しの固定ねじがゆるんでガタツキが発生したときはねじをしめ直すか販売店に連絡する。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>包丁差しが外れてけがをすることがあります。</p>

⚠ 注意

調理機器の使用や使用直後は、調理機器周辺に手をふれない。



放射すると熱などで熱くなりやけどのおそれがあります。

てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さない。



排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤・ぬめり取り剤は使ったり、近づけたりしない。



水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

ミニキッチンユニット本体および組込み機器の電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。



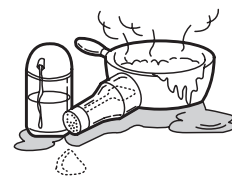
感電・ショート・発火の原因になります。

3. ご使用上のお願い

ワークトップ・シンク

塩分や油脂分の汚れや調味料などを付着させそのまま放置しないでください。

そのまま汚れを放置しておくとしびや変色の原因となりますので、すぐに洗い流してください。



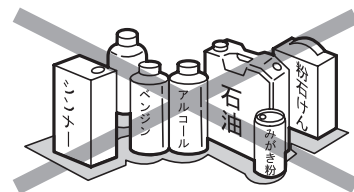
硫酸・塩酸系の強酸類や漂白剤は絶対に使用しないでください。

ワークトップやシンクを傷めるおそれがあります。



お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

変色したり、傷がつくおそれがあります。



ぬれた包丁や缶詰など鉄製のものを放置しないでください。

鉄製のものは水分があるとすぐサビます。そのサビがもらいサビ及び変色の原因となります。



ワークトップ・シンク（続き）

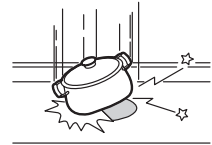
ワークトップやシンクの上で直接包丁を使わないでください。

傷がつくおそれがありますので、必ずまな板をご使用ください。



ワークトップやシンクの上に乗ったり、包丁や鋭利なものをあてたり、鍋やフライパンなど硬い物を落としたり、重い物を引きずらないでください。

ワークトップやシンクが変形したり、傷がつくおそれがあります。



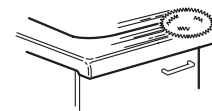
シンク内に氷やドライアイスを長時間放置しないでください。

シンク裏面に結露が発生し、キャビネット庫内をぬらすおそれがあります。



金属タワシや、粒子の粗いクレンザーでこすると傷が付きます。

食器や土鍋など硬いものでこすられた場合、傷が付きます。



ワークトップやシンクの上に直接熱いフライパンや鍋などを置かないでください。

ひび割れ、変色、ふくれや裏面補強材が劣化するおそれがあります。必ず鍋敷き等をお使いください。



水滴が残っていると水垢の原因になります。

また長期間お手入れをしないと水垢がとれなくなるおそれがあります。

扉・キャビネット

火気を近付けないでください。

その原因になるばかりか、火災の原因となるおそれがあります。



直接日光をあてないでください。

そりや変色の原因となるおそれがあります。長期間ご使用いただくと直射日光などの影響で色合いが変わることがあります。



お手入れに台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

変色したり、つやがなくなるおそれがあります。



扉・キャビネット・サイドパネルに水がかかったら、乾いた布で拭き取ってください。

扉・キャビネットがふくれるおそれがあります。

キャビネットなどに油が付着したら乾いた布でふき取ってください。

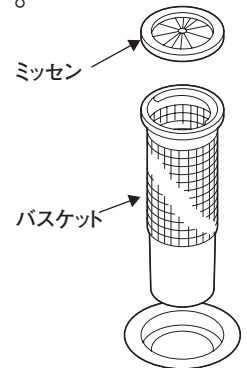
放置すると染みになることがあります。

ハミガキ、うがい薬などが付着したらその場ですぐに中性洗剤をつけたスポンジなどで洗い、水拭きをして洗剤分を拭き取り、から拭きをして仕上げてください。

放置すると変色・変質することがあります。

排水トラップ・シンク

排水の流れが悪くなったら、バスケットを点検してください。



ミッセンを外して、野菜くずなどが詰まっていたら取り除いてください。

⚠ 注意

- てんぷら油や熱湯を直接排水口・シンクに流さない。



排水器具などが変形し、水漏れやシンク裏面の防滴材のハガレの原因になることがあります。

4. ご使用方法

扉の調整方法

- 扉の調整は丁番で行うことができます。調整する際は、プラスドライバーを使用して以下の要領で行ってください。

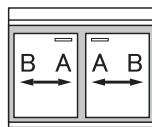
⚠ 注意

- ゆるめた調整ネジは、調整後にしっかり締め付ける。

扉が外れて、けがをするおそれがあります。

左右・傾きの調整方法 (図-1)

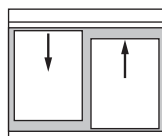
左右調整ネジを回すことで調整が行えます。
左右調整ネジを時計回りに回すと扉がB方向に動き、反時計回りに回すと扉がA方向に動きます。



※ 調整は必ず±2mmまでとさせていただきます。

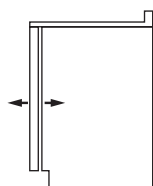
上下の調整方法 (図-2)

2ヶ所の上下調整ネジをゆるめます。
扉を上下に動かして、扉の調整をします。
調整後はネジをしっかり締め付けてください。

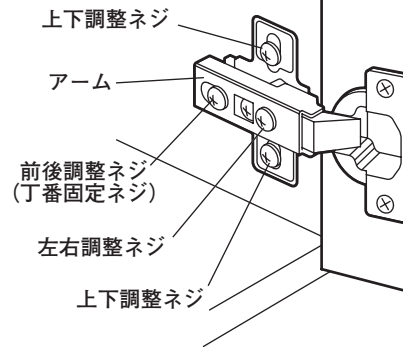


前後の調整方法 (図-3)

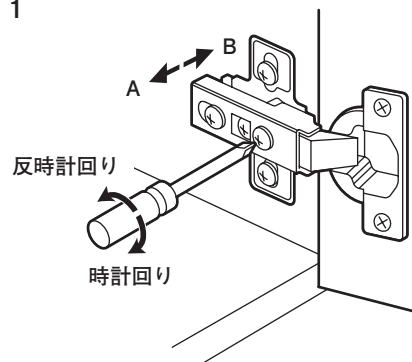
前後調整ネジをゆるめます。
アームを前後に動かして、扉の調整をします。
調整後はネジをしっかり締め付けてください。



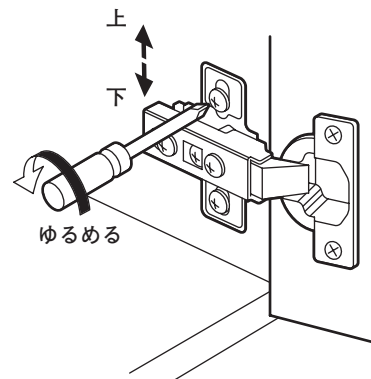
各部の名称



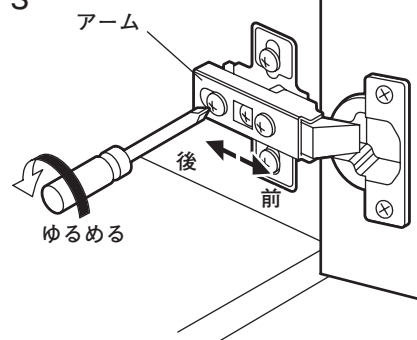
■ 図-1



■ 図-2



■ 図-3



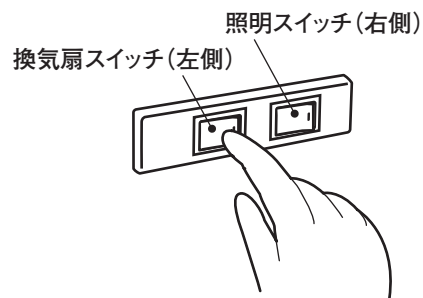
照明スイッチ・換気扇スイッチについて

● 照明スイッチ（右側）

下部ユニット幕板の照明用スイッチ（右側）にて照明器具の点灯・消灯をしてください。

● 換気扇スイッチ（左側）

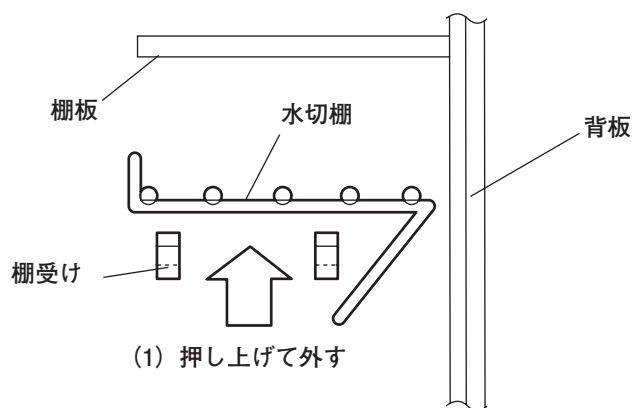
下部ユニット幕板の照明用スイッチ（左側）にて換気扇電源の入・切をしてください。



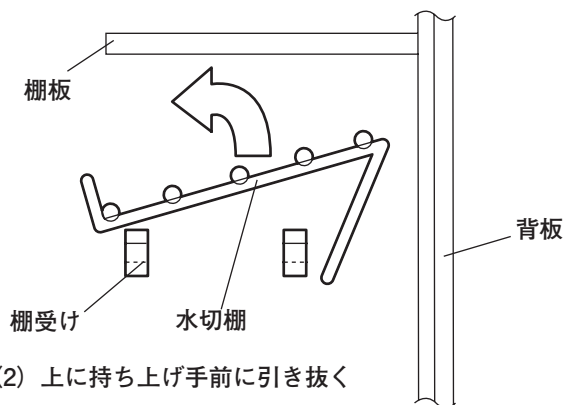
水切棚について

● 水受棚の取外し方法

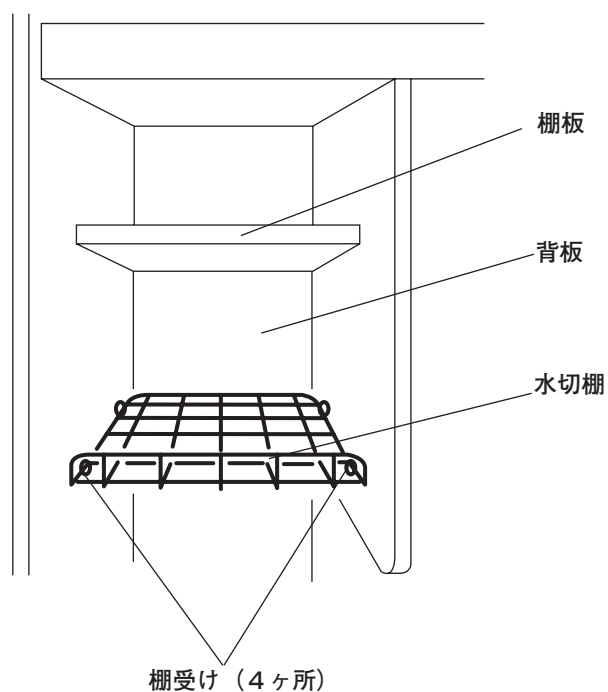
(1) 水切棚を下から手で押し上げ棚受けから外す。



(2) 水切棚を持ち上げた後、手前に引き抜く。



各部の名称



● 水受棚の取付け方法

取外しの逆の手順で行ってください。

棚板・シンク下収納部について

● 棚板やシンク下収納部へは乾燥した状態のものを収納してください。

洗った後の食器類は、いったん棚板下の水切棚で水切りを行い、よく乾燥させてから棚板へ収納してください。

5. お手入れ方法

- 汚れはお手入れが早いほど、簡単に落ちます。
こまめなお手入れがきれいにお使いいただける秘訣です。
- 下記以外の機器のお手入れについては、それぞれの機器に付属の「取扱説明書」をご覧ください。

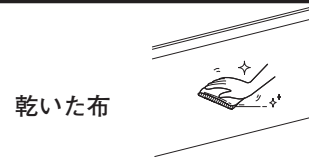
ステンレスシンク

毎日のお手入れは、研磨剤を含まないやわらかいスポンジまたは、やわらかい布で、水洗いまたは台所用中性洗剤をつけて汚れを落とし、水で良く洗剤を洗い流してから、最後にカラ拭きで水分を良くふき取ってください。
クリーンコートシンクの油汚れの落ち易さはご使用とともに低下します。なお、その程度は使用期間、使用方法により異なります。

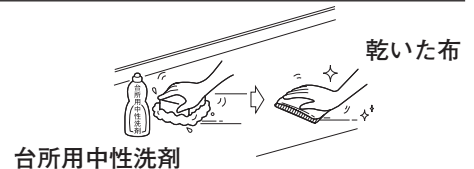


ステンレスワークトップ

使用後はよく、水洗いし、乾いた布等で拭きとってください。



塩分や油脂分の汚れは、スポンジ等に台所用中性洗剤を含ませて拭いたあと、乾いた布等で拭きとってください。



扉・キャビネット

- 軽い汚れは柔かい布で軽く拭いてください。
- 汚れのひどい時は、スポンジ等に台所用中性洗剤を含ませて軽く拭き、軽く水拭きし、乾いた布等で拭きとってください。
- 水がかかった時は、乾いた布等で拭きとってください。放置すると扉・キャビネットがふくれるおそれがあります。

お 願 い

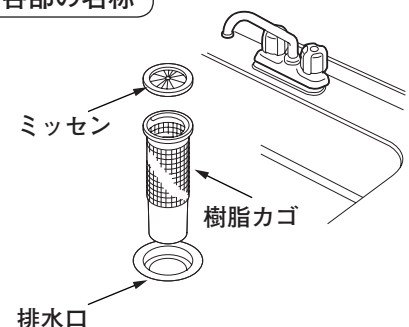
- クレンザー、硬いタワシなどは扉に傷をつけますので、使用しないでください。
- 台所用中性洗剤以外の洗剤・薬品・溶剤等を使用すると変色、変質の原因になりますので使用しないでください。



排水トラップ

- 週1回程度、ミッセン、樹脂カゴ、及び排水口内部の汚れをぬるま湯または台所用中性洗剤で落としてください。
- 調理くずがたまった場合
樹脂カゴを取り出し、水気を切ってから、中のくずを捨てます。くずをためすぎると、臭いの元になるばかりでなく、水の流れも悪くなります。
- 長期間ご使用にならない場合はシンク内の水気をふき取り、封水が切れないようにビニール袋に入れたミッセンを取付け封をして排水口に取付けてください。但し保証するものではありません。封水が切れると排水管から異臭がしたり、浄化槽の消毒用塩素ガス等でシンクや金属部品がサビるおそれがあります。

各部の名称



6. 点検方法

日常の点検方法

- 下記の症状のある時は、なるべく使用を控え、本体または機器の取扱説明書に説明があるものについては、ねじの締め直しや清掃などを行ってください。
改善しないときは販売店、当社若しくは機器メーカーのサービス窓口までご連絡ください。
また日常のチェックをお願いします。(各機器については、付属の取扱説明書に準じた期間での点検をお願いします。)

【本体・配管周り】

- ①ゆるみ、傷み、破損
 - ・棚受けが抜けかけている。
 - ・扉にガタツキ、ずれがある。(丁番の破損、ねじの緩み)
 - ・トッテにゆるみ、ガタツキがある。
 - ・連結部分のパッキンやシール材が切れたり、取れたりしている。
 - ・水栓レバーハンドルがたつく、操作が非常に重い。
- ②水漏れ、排水管のつまり
 - ・水栓の吐出口の止水不良がある。(パッキンなどの劣化、水栓の磨耗)
 - ・水栓、給水・給湯管、排水管から水が漏れる。
 - ・排水時間が異常にかかる。ぼこぼこ空気が出てくる。(排水管の汚れ、ごみ詰まり)
 - ・トラップの封水が切れる。排水口から異臭がする。
 - ・水、湯の出が悪くなった。(フィルターなどの目詰まり、部品の破損)
- ③照明、換気扇
 - ・スイッチを操作しても、照明が点灯しない、換気扇が動作しない。

7. 仕様

商品名	製品本体に貼付けの銘板によりご確認ください。
製造企業名	株式会社ハウステック
ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分及び下地部分とも F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」キッチン・バス工業会表示指針による。
製造番号	製品本体に貼付けの銘板によりご確認ください。
ホルムアルデヒド 発散材料区分詳細	P B F☆☆☆☆ MDF F☆☆☆☆ 合板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.housetec.co.jp

8. 故障・異常の見分け方

● 故障・異常の見分け方と処置方法

現象	原因	処理方法	参照ページ
扉がガタついている	丁番を固定するネジがゆるんでいる	丁番固定ネジを締め直してください	P 6
排水の流れが悪い	樹脂カゴにゴミが詰まっている	樹脂カゴを掃除してください	P 8
	ゴミ収納器の本体底部にゴミが詰まっている	樹脂カゴをはずして掃除してください	P 8
熱湯をかけるとシンクが「ポコッ」と音がする	※これは異常ではありません。 ●熱湯によるステンレスの伸縮によるものです。 ●熱い油や多量の熱湯を流すと排水器具などが変型し水漏れの原因になることがあります。		—

- 組み込まれる機器、水栓金具などはそれぞれの取扱説明書を確認してください。
- 以上のことをお調べになり、それでも具合の悪い時は、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

9. 保証・点検・修理のご案内

保証と保証期間について

- このミニキッチンには、無料修理保証書がついています。
- 無料修理保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。(保証書に詳細を記載しておりますので、そちらをご覧ください)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店または営業所にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- ミニキッチンが正常に作動しないときは、⑨ページの「故障・異常の見分け方」をご覧ください。それでも正常に作動しないときは、すぐに使用を中止し、⑩ページのお問い合わせ窓口または、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
 - ① ご住所、お名前、電話番号
 - ② 型式名：②ページ「部位と名称」の銘板に記載されています。
 - ③ 現象：できるだけ詳しくご説明ください。
 - ④ 訪問ご希望日、道順（付近の目印も）

部品の最低保有期限

- 当社はこのミニキッチンの補修用性能部品を、製造終了後、最低7年間保有しています。但し、組み込み機器などの補修用性能部品最低保有期限は、それぞれの保証書に記載されている期間となります。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 代替品対応部品：扉・引出し等の面材に関しては長期間の保存が技術的・品質的に困難なため、同等代替品での対応となる場合があります。

廃棄処分について

- 廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

10. お問い合わせ窓口

●お客様ご相談窓口のご案内

商品のお問い合わせは(お客様相談窓口)
個人のお客様 0120-801-761 ※携帯電話の場合 0570-001-761 (有料)
販売・施工など業者様 0570-071-761 (有料)
●受付時間 平日 9:00～17:00(12:00～13:00を除く) 土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は
個人のお客様 0120-102-471 ※携帯電話の場合 0570-002-471 (有料)
販売・施工など業者様 0570-022-471 (有料)
●受付時間 365日 24時間 (修理訪問は日中、地域により休日あり)

補修部品のご購入は(代引き販売窓口)
個人のお客様 0120-455-621 ※携帯電話の場合 0570-002-621 (有料)
販売・施工など業者様 0570-022-350 (有料)
●受付時間 平日 9:00～17:00(12:00～13:00を除く) 土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

本取扱説明書の記載内容や製品の仕様は、改良のため変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

11. 保証書

無料修理保証書

品名	ミニキッチンユニット			※型式	KM-8型		
保証期間	本体： 1 年 間	※お買い上げ日	年	月	日		
※お客様	お名前： 様		TEL：	()			
	ご住所：						
※販売店	住所・店名：						
	TEL： ()						

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in japan
 本書は、保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合に、本書記載内容にもとづき、無料修理をおこなうことを、お約束するものです。尚、本体組込機器に関する保証期間、保証条件などは、各々の保証に関する書面に従います。

上記の保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店または別紙（同梱）のハウステックサービス網一覧の窓口にご依頼のうえ、本書をご提示ください。保証期間のお買上日は、改修の場合は、改修部分の設置完了の日、分譲及び賃貸マンションの場合は、建築主様に引き渡しされた日とします。

- 保証期間中であっても次のような場合には適用を除外し、有償修理とさせていただきます。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの。
 - 仕上げのキズなどで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の設置場所の移動、分解等による故障及び損傷。
 - 取付・設置の不注意、過失による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害や異常水圧及び燃料、給水の供給事情による故障及び損傷ならびに自然消耗。
 - ねずみなどの動物や昆虫などによる故障及び損傷。
 - 温泉水・井戸水など水道関連法令に定める飲料用水水質基準に適合しない水を使用したことによる故障及び損傷。
 - 指定規格以外の条件(電源・水圧・水質など)による故障および損傷。
 - 消耗部品(電球・グローランプ・パッキンなど)の消耗による故障および損傷。
 - 商品、部品の経年変化または使用に伴う磨耗など。(たとえば
 - 扉塗装の色あせ、木製品の反り、ひび割れ、変色や樹脂部品の変質、変色など)
 - 一般家庭以外(たとえば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - 維持管理の不備による水漏れ、膨れ、汚れ、さび、給水管、排水管の詰まりなどの不具合。
(例)・ヌメリ取り剤使用によるシンクのさびや水漏れ
・清掃不足による水垢固着
・水濡れ放置による扉の膨れなど
 - 第三者による管理上、メンテナンス上等の不備に起因する不具合。
(例)・ハウスクリーニング業者が指定以外の洗浄剤使用によるシンク、扉、塗装面などの変色や腐食など
 - 故障の原因が本機以外にある場合。
 - 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
 - 展示品を転売された場合。
 - 日本国外でご使用された場合
 - 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証期間経過後は、修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有償にて修理をいたします。ただし、補修用性能部品の保有期間が過ぎていると、修理できない場合があります。※修理料金：部品代＋技術料＋出張料

株式会社ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階内 〒370-0841 Tel.027-395-0410 www.housetec.co.jp